

令和 6 年 12 月 27 日

令和 7～9 年度三原市放課後児童クラブ運営業務受注者プロポーザル選定の
結果について

令和 7～9 年度三原市放課後児童クラブ運営業務の優先契約交渉業者を次のとおり選定しました。

1 優先契約交渉業者

ブロック名	優 先 契 約 交 渉 業 者
A	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 (所在地：東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル)
B	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店 (所在地：広島市中区中町 7-41 広島三栄ビル 3 階)
C	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店 (所在地：広島市中区中町 7-41 広島三栄ビル 3 階)
D	特定非営利活動法人ゆうゆう Project (所在地：三原市城町一丁目 25 番 6 号 三原マリンビル 2 階)
E	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 (所在地：東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル)
F	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 (所在地：東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル)
G	特定非営利活動法人ゆうゆう Project (所在地：三原市城町一丁目 25 番 6 号 三原マリンビル 2 階)
H	特定非営利活動法人ゆうゆう Project (所在地：三原市城町一丁目 25 番 6 号 三原マリンビル 2 階)
I	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 (所在地：東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル)
J	株式会社明日葉 東京都港区芝 4-13-3 PMO 田町東 10F
K	株式会社明日葉 東京都港区芝 4-13-3 PMO 田町東 10F
L	株式会社明日葉 東京都港区芝 4-13-3 PMO 田町東 10F

2 選定委員会

(1) 開催日時

令和 6 年 12 月 12 日 (木) 10 時～16 時

(2) 参加事業者

4 社

(3) 審査方法

選定委員 4 人により、「令和 7 ～ 9 年度三原市放課後児童クラブ運営業務受注者プロポーザル選定審査表」（以下「審査表」という。）に基づき審査を行った。

(4) 選定委員

委 員 長：こども部長

副委員長：子育て支援課長

委 員：こども安心課長、障害者福祉課長（欠席）、学校教育課長

(5) 議事

（委員長）評価点の平均点を算出した結果、各ブロックにおいて審査表により算出した評価点が最も高く、かつ評価基準点（90 点）以上であった事業者を優先契約交渉業者として選定してよいか。

（委 員）意義なし

（委員長）A・E・F・I ブロックは、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団、B・C ブロックは、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店、D・G・H ブロックは、特定非営利活動法人ゆうゆう Project、J・K・L ブロックは、株式会社明日葉を優先契約交渉業者として選定する。事務局は、業務内容について、優先契約交渉業者と十分に協議すること。

令和7～9年度三原市放課後児童クラブ運営業務受注者プロポーザル選定 採点結果詳細

ブロック名			Aブロック				
評価項目			評価基準	満点	労働者協同組合 ワークスコープ・センター事業団	B社	C社
1 法人評価							
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	36	24	40	
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56	60	52	
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45	39	39	
小 計			180	137	123	131	
2 運営能力評価							
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28	26	20	
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	28	30	26	
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	28	32	32	
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28	30	26	
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	15	12	12	
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	39	45	36	
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	12	13	13	
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	16	14	14	
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12	12	12	
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12	12	12	
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12	12	13	
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	12	13	13	
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28	28	28	
小 計			400	270	279	257	
3 見積額							
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4	4	12	
小 計			20	4	4	12	
合 計			600	411	406	400	
平 均			150	102.75	101.5	100	

※各ブロックの点数順にB社、C社と記載しており、他のブロックのB社、C社と同事業者とは限らない。

ブロック名	Bブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	40
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	52
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	39
小 計			180	131
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	26
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	26
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	13
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	39
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	13
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	30
小 計			400	271
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	12
小 計			20	12
合 計			600	414
平 均			150	103.5

ブロック名	Cブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社中国支店
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	40
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	52
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	39
小 計			180	131
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	26
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	26
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	13
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	39
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	13
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	30
小 計			400	271
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	12
小 計			20	12
合 計			600	414
平 均			150	103.5

ブロック名	Dブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	特定非営利活動法人 ゆうゆうProject	B社
1 法人評価					
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	40	40
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56	52
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45	39
小 計			180	141	131
2 運営能力評価					
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28	20
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	30	26
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	26	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28	26
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	13	12
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	36	36
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	13	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	14	13
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	34	28
小 計			400	274	257
3 見積額					
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4	12
小 計			20	4	12
合 計			600	419	400
平 均			150	104.75	100

※各ブロックの点数順にB社と記載しており、他のブロックのB社と同事業者とは限らない。

ブロック名	Eブロック
-------	-------

評価項目			評価基準	満点	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	B社
1 法人評価						
(1)	法人の安定性		経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	36	40
(2)	事業遂行能力		同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56	52
(3)	熱意		事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45	39
小 計				180	137	131
2 運営能力評価						
(1)	児童クラブの運営体制		事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28	20
			現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	28	26
			支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	28	32
(2)	児童の受入に関すること		支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28	26
(3)	児童の健全育成に関すること		児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	15	12
			育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	39	36
(4)	利用者対応に関すること		保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	12	13
(5)	事業の運営に関すること		学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	16	14
			個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12	12
			児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12	12
			児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12	13
			感染症、食中毒への対応は適切か。	20	12	13
(6)	独自提案に関すること		独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28	28
小 計				400	270	257
3 見積額						
(1)	見積額		見積額に応じた配点	20	4	20
小 計				20	4	20
合 計				600	411	408
平 均				150	102.75	102

※各ブロックの点数順にB社と記載しており、他のブロックのB社と同事業者とは限らない。

ブロック名	Fブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	36
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45
小 計			180	137
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	28
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	28
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	15
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	39
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	12
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	16
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	12
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28
小 計			400	270
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4
小 計			20	4
合 計			600	411
平 均			150	102.75

ブロック名	Gブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	特定非営利活動法人 ゆうゆうProject	B社
1 法人評価					
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	40	40
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56	52
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45	39
小 計			180	141	131
2 運営能力評価					
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28	20
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	30	26
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	26	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28	26
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	13	12
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	36	36
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	13	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	14	13
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	34	28
小 計			400	274	257
3 見積額					
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4	20
小 計			20	4	20
合 計			600	419	408
平 均			150	104.75	102

※各ブロックの点数順にB社と記載しており、他のブロックのB社と同事業者とは限らない。

ブロック名	Hブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	特定非営利活動法人ゆうゆうProject
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	40
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45
小 計			180	141
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	30
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	26
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	13
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	36
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	13
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	14
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	34
小 計			400	274
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4
小 計			20	4
合 計			600	419
平 均			150	104.75

ブロック名	Iブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	B社
1 法人評価					
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	36	40
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	56	52
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	45	39
小 計			180	137	131
2 運営能力評価					
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28	20
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	28	26
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	28	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	28	26
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	15	12
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	39	36
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	12	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	16	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12	13
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	12	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28	28
小 計			400	270	257
3 見積額					
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4	16
小 計			20	4	16
合 計			600	411	404
平 均			150	102.75	101

※各ブロックの点数順にB社と記載しており、他のブロックのB社と同事業者とは限らない。

ブロック名	Jブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	株式会社明日葉
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	24
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	60
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	39
小 計			180	123
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	30
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	30
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	12
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	45
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28
小 計			400	281
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4
小 計			20	4
合 計			600	408
平 均			150	102

ブロック名	Kブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	株式会社明日葉
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	24
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	60
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	39
小 計			180	123
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	30
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	30
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	12
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	45
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28
小 計			400	281
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4
小 計			20	4
合 計			600	408
平 均			150	102

ブロック名	Lブロック
-------	-------

評価項目		評価基準	満点	株式会社明日葉
1 法人評価				
(1)	法人の安定性	経営状態が良好であり、3年間業務を継続して実施できるか。	40	24
(2)	事業遂行能力	同種・類似業務の実績が十分あるか。また、受注体制が整っており、本業務を円滑に実施できるか。	80	60
(3)	熱意	事業の実施に強い熱意が感じられるか。	60	39
小 計			180	123
2 運営能力評価				
(1)	児童クラブの運営体制	事業を確実に実施できる十分な数の支援員を確保できるか。	40	28
		現支援員の雇用や、支援員の処遇について十分に配慮されているか。	40	30
		支援員の資質向上を図る取組み(研修等)は効果的か。	40	32
(2)	児童の受入に関すること	支援が必要な児童を受け入れ、適切な支援を行えるか。	40	30
(3)	児童の健全育成に関すること	児童の育成に関する基本方針は、児童クラブの役割を十分に理解したものであるか。	20	12
		育成内容、生活指導に関する提案内容は、児童の健全育成に資するものであるか。	60	45
(4)	利用者対応に関すること	保護者との連絡体制が整っており、円滑に運営できるか。また、保護者からの要望や苦情への対応方法は適切か。	20	13
(5)	事業の運営に関すること	学校の下校時刻や諸行事の確認、児童情報の交換など、学校と連携し円滑に運営できるか。	20	14
		個人情報の管理、取扱方法は適切か。	20	12
		児童の事故防止など、日常の安全管理は適切か。また、非常災害時の対応は適切か。	20	12
		児童がけがを負った場合の対応、虐待等が疑われる事案への対応は適切か。	20	12
		感染症、食中毒への対応は適切か。	20	13
(6)	独自提案に関すること	独自性があり、円滑な業務運営や児童の健全育成に資するなど、効果的な提案であるか。	40	28
小 計			400	281
3 見積額				
(1)	見積額	見積額に応じた配点	20	4
小 計			20	4
合 計			600	408
平 均			150	102